

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	デジタル防災行政無線施設整備事業		担当部署	企画総務部 危機管理局 危機管理課		
総合計画体系			根拠法令 計画など	地域防災計画、地震津波対策推進計画		
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成	23年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なんと			終期	~平成26年度
(小項目)	危機管理・防災					
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進				
基本事業	2	危機管理・防災体制の強化				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 全市民						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	緊急情報等を全市民に即時伝達する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		デジタル防災行政無線施設整備事業	基本設計の発注	基本設計の完成、実施設計の発注	実施設計の完成、本体工事の発注	本体工事の完成		

◎実施結果(DO)

事業実施内容	24年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行ったのか	基本設計について、県、部長会、議会、消防分団、自主防、自治振興会、校長会、公民館長会、漁協組合等、関係団体と協議・調整を実施し、8月末に完了した。引き続き、防災行政無線施設整備事業実施設計業務を発注した。					
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
指標名		23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	基本設計にかかる協議	○	○			
	2	実施設計にかかる協議		○	○		
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	デジタル防災行政無線施設整備事業		基本設計発注	基本設計、実施設計発注	-	-	-
	目標達成率(実績/目標)			-	-	-	-

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位	
事業費 (財源内訳の合計)	(財源内訳の合計)		2,005	0	270,000		千円	
	財源内訳	国		0	0	135,000		
		県		0	0	0		
		地方債		0	0	135,000		
		その他		0	0	0		
		一般財源		2,005	0	0		
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		3,361	6,721	6,721				
人件費内訳	正規職員(6,721千円/人)		0.5	1.0	1.0		人	
	臨時職員等(2,023千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		5,366	6,721	276,721			千円	

【事務事業名:デジタル防災行政無線施設整備事業】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	実施設計について、関係団体と協議・調整後、完了する。引き続き、議会議決後、防災行政無線本体工事、施工管理業務を実施する。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	現在使用している消防同報無線は、平成28年5月から使用できなくなることや、全国瞬時警報システム(J-ALERT)などの緊急情報を市民に即時自動伝達が出来ないため、新たにデジタル防災行政無線の整備をする必要がある。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 災害に負けないまちづくりの推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	市民等に即時に緊急情報を発信することが可能となる。
		<input checked="" type="checkbox"/> ① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。	
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価		理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> ▼ <input type="text"/> ▼			
	どのように改革するのか				